

在宅看護学実習

2 単位 (必修) 3 年

Clinical Practice in Home Care Nursing

多田 敏子・教授/保健学科 看護学専攻 地域・精神看護学講座, 松下 恭子・准教授/保健学科 看護学専攻 地域・精神看護学講座
藤井 智恵子・講師/保健学科 看護学専攻 地域・精神看護学講座, 岡久 玲子・助教/保健学科 看護学専攻 地域・精神看護学講座

【授業目的】在宅で療養している対象者とその家族に対して、生活を尊重しながら生活の質(QOL)向上の視点から看護援助が実践できる基礎的能力を養う。

【授業概要】訪問看護ステーションで2週間の実習を行う。

【キーワード】訪問看護, 生活の質, 社会資源, 連携

【先行科目】『在宅看護学概論』(1.0), 『在宅看護援助論』(1.0), 『地域看護学概論』(1.0)

【関連科目】『在宅看護学概論』(0.5), 『在宅看護援助論』(0.5), 『地域看護学概論』(0.5), 『ケアマネージメント』(0.5)

【履修上の注意】プライバシー保護など倫理的課題について常に念頭において行動する。実習要項をよく読んでおくこと。

【到達目標】

1. 在宅療養者と家族について理解し、健康問題・生活背景から看護上の問題点を考える。
2. 在宅看護で実施される看護技術について学ぶ。
3. 在宅看護における看護職の役割と倫理的配慮, 他職種間の連携について学ぶ。

【授業計画】

1. (1 週目) 訪問看護ステーションで実習する。
2. (2 週目) 訪問看護ステーションで実習する。
3. (最終日) 学内でまとめのカンファレンスを行う。

【成績評価】実習記録, 出席状況, 実習態度などをもとに総合評価する。

【教科書】

- ◇ 櫻井尚子, ナーシング・グラフィカ 21 地域療養を支えるケア 在宅看護論, メディカ出版
- ◇ 木下由美子, エッセンシャル在宅看護学 医歯薬出版

【参考書】

- ◇ 国民衛生の動向
- ◇ 標準保健師講座 1~3

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217835>

【連絡先】

- ⇒ 多田 (保健学科棟 3 階, 088-633-9033, tada@medsci.tokushima-u.ac.jp)
MAIL (オフィスアワー: 火曜 16:00~ 18:00 研究室)
- ⇒ 松下 (保健学科 3 階, 088-633-9037, matusita@medsci.tokushima-u.ac.jp)
MAIL (オフィスアワー: 火曜 16:30~ 18:00 研究室)